



2021年8月12日

各位

会社名 リバーホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 松岡直人
(コード番号：5690 東証市場第二部)
問合せ先 執行役員経理部部长 山田憲男
(TEL. 03-5204-1890)

業績予想および配当予想に関するお知らせ

2022年3月期(2021年7月1日~2022年3月31日の9ヶ月間)の連結業績予想および配当予想についてお知らせいたします。

【連結】

(単位：百万円、%)

項目	決算期	2022年3月期 (予想)			2021年6月期 (実績)	
		対売上高 比率	対前期 増減率		対売上高 比率	
売上高		28,450	100.0	—	36,203	100.0
営業利益		2,110	7.4	—	3,881	10.7
経常利益		2,300	8.1	—	4,131	11.4
親会社株主に帰属する 当期純利益		1,550	5.4	—	3,135	8.7
1株当たり 当期純利益		90円50銭			183円06銭	
1株当たり配当金		10円00銭 (第1四半期末)			35円00銭 (期末配当)	

(注) 1. 当社は、今後開催予定の株主総会で「定款一部変更の件」が決議されることを条件として、第15期より決算期(事業年度の末日)を6月30日から3月31日に変更する予定です。決算期変更の経過期間となる翌連結会計年度は2021年7月1日から2022年3月31日の9ヶ月間の変則的な決算となりますので、上記2022年3月期の連結業績予想には9ヶ月間の予想数値を記載しております。このため、対前期増減率を記載しておりません。

(注) 2. 2021年6月期の配当は期末配当(年間)、2022年3月期の配当予想は第1四半期(3ヶ月間)

1. 2022年3月期業績予想の理由

2022年3月期の連結業績予想につきましては、資源相場において、2021年6月期のような相場急騰局面（2020年12月および2021年2月）を考慮せず、足元の相場が横ばいで推移する前提で作成しております。なお、2021年3月18日に公表いたしました、当社と株式会社タケエイとの共同持株会社設立（株式移転）による経営統合については、2021年6月23日開催の株式会社タケエイ第45期定時株主総会及び2021年6月30日開催の当社臨時株主総会において承認されております。両社は、2021年10月1日のTREホールディングス株式会社設立に向け、着実に検討を進めておりますが、新グループの中期経営計画における統合効果は、当社連結業績予想には含まれておりません。また、2022年3月期には当社基幹工場の1つであります中田屋加須工場において大型シュレッダーの大規模改修工事による1ヶ月半の操業停止を計画しております。

当社グループを取り巻く事業環境は、CO2削減に向け、海外及び国内高炉メーカーによる鉄スクラップの需要増により、資源相場が底堅く推移しております。CO2削減によるトレンドは今後も続く予想されます。

そうした中で、当社グループの資源リサイクル事業の担う役割は大きく、社会の期待に応えるべく、より一層のダスト削減によるリサイクル率向上を目指し、再資源化設備の導入リサイクル技術の開発に取り組んでまいります。

なお、国内外の新型コロナウイルスの感染拡大は収束の見込みが立っておらず、現在のところ当社への影響は軽微ですが、さらなる感染拡大や経済への影響が増大する可能性はあります。今後、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに開示いたします。

2. 2022年3月期配当予想の理由

当社は、株主の皆様への将来にわたる安定配当を重要課題のひとつとして認識しております。配当政策につきましては、今後の事業展開及び財務体質の充実等を勘案のうえ、積極的に配当を実施していく方針としており、剰余金の配当は、毎年6月末日を基準とする年1回の期末配当を行うことを基本方針としておりますが、2021年10月1日のTREホールディングス株式会社設立予定のため、当社は9月29日に上場廃止を予定しております。そのため、当社としての2022年3月期配当予想につきましては、第1四半期配当として1株当たり10円を予定しております。

※本資料の業績予想等は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しており、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上